

栄養指導業務における BMI 変化の比較調査へのご協力のお願い（オプトアウト）

水戸赤十字病院では、2023 年 4～6 月・2025 年 4～6 月の間に当施設において外来にて化学療法を受けられた方を対象に、通常の栄養指導業務の効果を客観的に評価するための調査・研究を実施しております。

この研究は、過去の業務記録（カルテ等）に基づいた調査であり、対象となる皆様に新たな費用や検査、お身体への負担などが発生することは一切ありません。また、データは完全に匿名化されて取り扱われるため、個人のプライバシーは厳重に保護されます。

本研究へのデータの提供を希望されない場合は、いつでも拒否することができます。以下の詳細をご確認いただき、ご不明な点やデータ提供を拒否される場合は、下記のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

1. 研究の課題名（タイトル）

「外来化学療法患者における栄養指導の有無による BMI 変化の比較調査」

2. 研究の目的と意義

本研究の目的は、通常の栄養指導が BMI（体格指数）の推移に与える影響を、栄養指導を実施した群と実施しなかった群とで比較・検証することです。本調査により、当施設における栄養指導の有用性を客観的に評価し、今後のより効果的な栄養指導の提供と、医療・保健指導の質向上に役立てることを目的としています。

3. 研究の対象となる方

2023 年 4～6 月・2025 年 4～6 月の間に当施設において外来にて化学療法を受けられた方

4. 研究に使用する情報（データ）

- 基本属性（年齢、性別）
- 身体計測データ（身長、体重、BMI、検査結果など）
- 栄養指導の実施履歴（実施の有無、回数、期間など）

5. 個人情報の保護について

本研究で使用するデータは、氏名やカルテ番号などの個人を特定できる情報をすべて削除し、研究用の符号に置き換えた上で（匿名化して）取り扱います。学会や論文等で成果を発表する際にも、統計的なデータとして処理されるため、個人の情報が公表されることは一切ありません。

6. 研究へのデータ提供を拒否したい場合（オプトアウト）

ご自身のデータを本研究に使用してほしくない場合は、2026 年 7 月 16 日～2026 年 8 月 31 日までに、下記のお問い合わせ窓口までお申し出ください。お申し出をいただいた場合、その方のデータは研究対象から即座に除外いたします。なお、協力を拒否された場合でも、今後の診療や保健指導において不利益を被ることは一切ありません。

7. 研究責任者およびお問い合わせ窓口

- 担当者： 管理栄養士：大槻 将史（医療技術部栄養課）
- 連絡先： 029-221-5177